

# 一般社団法人 社会福祉経営全国会議

## コロナ・実態・事例ニュース



2021年8月30日発行 (No.3) 連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

電話 06-6772-1360 Fax06-6772-1376 Eメール/jimukyoku1@f-zenkoku.net

### コロナによる現場の実態・事例を緊急募集！

さっそくお寄せいただいた声をご紹介します！

赤枠：総合的な意見、情報

黄枠：現場で起きている問題

緑枠：職員や利用者等に与えている影響等

青枠：国や自治体への要望

保護者と一緒に行う行事が縮小、中止となり、子どもの育ちを共有する機会が減少し、子育てで大切にすべきことが伝わりづらく、コロナの収束が長引けば長引くほど保護者の子育て不安につながり、虐待等の増加を招きかねない。保育所でのクラスターを阻止する対策が急務である。(徳島・保育園)

・保護者は職場から指定区域や対象地域へ出張を命じられた場合、帰県後2週間は自宅待機でテレワークとなっているが、その保護者と同居している子どもは感染リスクを持っている可能性があるにも関わらず、保育園に来てもいいということは、保育園でのクラスター発生を増幅している要因となりかねない。・保育園で陽性者が出た場合は、2日のみの休園であるため、ウイルスが潜伏していた場合は、次々と感染を広げていくことになり、クラスター発生につながっている。・市は、公立園での行事等の対応について、参考までにと連絡があるが、私立は私立で考えるようにということで、同じ子育て支援施設なのに、公立と私立では対応が分かれるというのでは、保護者への説明として私立園の負担が大きく、疲弊しかねない。(徳島・保育園)

・保護者が指定区域や対象地域へ出かけた場合は、帰県後は子どもも2週間自宅待機することや、陽性者が出た場合は、保育園を2週間休園すること、行事等の対応策も含め、国や県、市など自治体として方針を統一して出してほしい。(徳島・保育園)

●「コロナ感染爆発！今、福祉の現場で何が起きているのか！事例募集中！」  
書き込みフォーム

<https://forms.gle/M44xvT4iMxVHujzDA>



現在主に知的に障がいをもった仲間たち33名が利用していますが、内32名が送迎車を利用して出退勤しています。このため、2020年から一度も閉所或いは交代出勤措置はとることなく過ごしてまいりました。しかし、職員は施設内や送迎車内の殺菌消毒などに追われており、疲弊している現状にあります。(埼玉・障害者作業所)

1. 仲間はワクチン接種のできない人がいます。早くワクチンの飲み薬が開発できるように強く求めます。2. 高熱(37.5℃前後)を出した保護者は、なかなか医療機関で受付をしていただけません。ようやく受付をしていただき、診察した結果は風邪ということでした。高熱で何日もの間、不安と辛さに耐えなければなりません。速やかに国民すべてがPCR検査を受けられるようにしていただきたいと思います。3. 最近、政府などの言動に傲慢と受け取れる発言を耳にします。もっと国民を信じた対応してほしいと考えています。(埼玉・障害者作業所)

依然として緊張の解けない毎日ですが職員は頑張っています。通所系利用者の減少に、経営的には苦慮しています。自粛による利用控えも若干ありますが、分析しきれないのが本当のところです。また、特養の補足給付の切り下げや資産要件の厳格化による入所系の利用者へのしわ寄せが今後じわりと出てくるであろうことも懸念材料です。介護で働く人々はエッセンシャルワーカーと位置づけられていますが、利用する方々への公的支援は削られる一方で矛盾を感じています。コロナで医療費が1兆円以上も減少し、税収は過去最高ということです。国が公的福祉充実に舵を切るよう運動を広めて行く必要があると痛感しています。(愛知・高齢)

●9/10 事前学習会・9/22 政府交渉ともにオンライン (zoom)

●開催日

・9/10 事前学習会：9月10日(金) 10:00~12:00  
ワクチン接種の状況把握アンケートの結果報告、要望内容の説明と交渉に向けた意見交換

・9/22 政府交渉：9月22日(水) 13:00~15:00

厚労省各部署・内閣府

●要望書：「新型コロナウイルス感染症対策にかける緊急要望書」

●対象：会員、非会員問わずどなたでも

●参加費：無料  
新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急要望

9/10 事前学習会・9/22 政府交渉 参加確認フォーム

<https://forms.gle/4UqwSCLFndeE5VY97>

★11月24日には社会福祉事業全般の政府交渉を予定しています。

